

政治資金監査において生じやすい誤りの事例

(図中の白抜き矢印は突合関係、黒矢印は説明を表す。)

1. 政治資金監査報告書に係るもの

○ 登録番号及び研修修了年月日

政治資金監査報告書	
令和7年3月10日	
○田△男君を励ます会 代表 ○田△男 殿	
登録政治資金監査人 総務 太郎	
登録番号 第 9900 号	
研修修了年月日 平成22年3月1日	
研修修了年月日の記載誤り (※) (正しくは平成22年4月10日。 登録政治資金監査人証票の登録年月日を記載してしまっている。)	
(以下略)	
登録番号の記載誤り (正しくは第9999号)	

政治資金監査研修修了証書	
(氏名) 総務 太郎	
(登録番号) 第 9999 号	
上記の者は、政治資金規正法第19条の2第1項の規定による政治資金監査に関する研修を修了したことを証する。	
平成22年4月10日	
政治資金適正化委員会	
委員長 上田 廣一	

第 9999 号 登録政治資金監査人証票	
(氏名) 総務 太郎	
昭和34年1月1日生	
(登録番号) 第 9999 号	
(法人又は事務所の名称) 総務省会計事務所	
(所属事務所又は事務所の所在地) 東京都千代田区霞が関 2-1-2	
上記の者は、平成22年3月1日 登録政治資金監査人の登録を受けたことを証明する。	
平成22年3月1日 政治資金適正化委員会	

※ 「登録政治資金監査人証票」に記載されているのは登録年月日及び交付年月日。
政治資金監査報告書には「政治資金監査研修修了証書」に記載された研修修了年月日を記載する。

○ 政治団体名、監査対象年、根拠条文及び実施場所

政治資金監査報告書

令和7年3月10日

○田△男君を励ます会
代表 ○田△男 殿

登録政治資金監査人 総務 太郎
登録番号 第××××号
研修修了年月日 平成××年×月×日

本文中の政治団体名の記載誤り
(正しくは○田△男君を励ます会)

本文中の監査対象年の記載誤り
(この場合、正しくは令和6年)

根拠条文の記載誤り
(定期分の場合は第12条)

主たる事務所で実施した旨の記載漏れ
(この場合、正しくは、「○田△男君を励ます会の主たる事務所」)

1 監査の概要
(1) 私は、政治資金規正法(以下「法」という。)第19条の13第1項の規定に基づき、○田△男後援会の令和5年に係る法第17条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書(支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。)について、支出に関する政治資金監査を行った。
(2) 略
(3) 略
(4) この政治資金監査は、○○県○○市○○町○ー○において行った。

2 監査の結果
(1) 略
(2) 略
(3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第17条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。
(4) 略

3 業務制限
○田△男後援会と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

(以下略)

○ 実施場所及び「2 監査の結果」における（１）～（４）の４項目

政治資金監査報告書

令和7年3月10日

○田△男君を励ます会
代表 ○田△男 殿

登録政治資金監査人 総務太郎
登録番号 第××××号
研修修了年月日 平成××年×月×日

1 監査の概要

- (1) 略
- (2) 略
- (3) 略

実施場所の住所の記載漏れ
(主たる事務所以外で実施した場合は、
その理由とともに実施した場所と住所を記載する。)

- (4) この政治資金監査は、○田△男君を励ます会の主たる事務所の作業スペースの不足により円滑な政治資金監査の実施が困難であると総務太郎が判断したため、○田△男君を励ます会の**従たる事務所**（ここに住所を追記）において行った。

2 監査の結果

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等に基づいて支出の状況が表示されていた。

(4) の記載漏れ
(徴難明細書等が保存されていなくても、
その旨を記載する必要がある。)

3 業務制限

(以下略)

○ 「2 監査の結果」①

政治資金監査報告書

(中略)

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

(1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出

目的書が保存されていた。

(2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

(3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。

(4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、存在しなかった。

(以下略)

(1)・(3) と (4) とで記載が矛盾

((1)・(3) では、領収書等を徴し難かった支出の明細書等が保存されているとしながら、(4) で存在しなかったとしている。)

○ 「2 監査の結果」②

政治資金監査報告書

(中略)

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、領収書等、(ここに「領収書等を徴し難かった支出の明細書、」を追記) 振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、領収書等、(ここに「領収書等を徴し難かった支出の明細書、」を追記) 振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、(ここに「領収書等を徴し難かった支出の明細書及び」を追記) 振込明細書に係る支出目的書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

(以下略)

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的		金額	年月日	領収書等を徴し難かった事情
項目	摘要			
その他の経費	ETCカード代金支払	50,000	令和×年×月×日	口座振替のため

政治団体の名称 ○田△男君を励ます会
 会計責任者の氏名 会計 次郎

徴難明細書に係る支出があるにもかかわらず、「2 監査の結果」の(1)、(3)及び(4)において、徴難明細書が保存されていた旨の記載漏れ

2. 収支報告書（支出に係る分に限る。）に係るもの

○ 収支報告書上の金額の不整合①

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

項 目	金 額	備 考	
		本部又は支部に対して 供与した交付金に係る支出	
1 経 常 経 費			
(1) 人 件 費	400,000		
(2) 光 熱 水 費			
(3) 備 品 ・ 消 耗 品 費	166,499		
(4) 事 務 所 費	36,000		
小 計	602,499		
2 政 治 活 動 費			
(1) 組 織 活 動 費			
(2) 選 挙 関 係 費			
(3) 機 関 紙 誌 の 発 行 そ の 他 の 事 業 費			
ア 機 関 紙 誌 の 発 行 事 業 費			
イ 宣 伝 事 業 費			
ウ 政 治 資 金 パ ー テ ィ ー 開 催 事 業 費			
エ そ の 他 の 事 業 費			
(4) 調 査 研 究 費			
(5) 寄 附 ・ 交 付 金			
(6) そ の 他 の 経 費			
小 計			
合 計	602,499		

表間（様式（その13）と様式（その14））の金額の不突合
 「166,499円」（誤）
 「169,499円」（正）

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		3. 備品・消耗品費			
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
プロジェクター代	49,800	令和×年6月16日	(株) ××カメラ	東京都〇〇区××5-4-9	
ビデオカメラ代	60,000	令和×年8月25日	(株) △△電気	埼玉県〇〇市〇〇3-5-2	
封筒代	32,000	令和×年10月16日	〇〇印刷(株)	東京都××区△△9-2-5	
コピー用紙代	13,000	令和×年12月15日	(株) □□文具	東京都※※区◇◇2-1-2	
トナーカートリッジ代	11,000	令和×年12月18日	(株) 〇〇事務機器販売	千葉県〇〇市××3-3-3	
この頁の小計	165,800				
その他の支出	3,699				
合 計	169,499				

○ 収支報告書上の金額の不整合②

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項 目 別 区 分			
支 出 の 目 的	金 額	年 月 日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	1. 組織活動費 支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
航空券購入	19,000	令和×年2月25日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	20,000	令和×年3月26日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	216,000	令和×年4月27日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	54,000	令和×年8月29日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	52,000	令和×年9月1日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	54,000	令和×年9月30日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
航空券購入	19,000	令和×年10月30日	〇〇旅行(株)	東京都〇〇区××3-2-1	
この頁の小計	415,000				
その他の支出	84,000				
合 計	499,000				

表内の金額の計算誤り (検算していない)
「415,000」(誤)
「434,000」(正)

○ 合計欄等の記載方法

(その14) 1 ページ目

(2) 経常経費 (人件費を除く。)の内訳		項 目 別 区 分			
支 出 の 目 的	金 額	年 月 日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	4. 事務所費 支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
〇〇代	22,500	令和×年6月16日	〇〇〇〇(株)	東京都〇〇区〇〇4-4-19	
××代	30,000	令和×年7月20日	××××(株)	東京都〇〇区××1-2-3	
■■料	15,800	令和×年8月29日	(株)■■■■■	東京都〇〇区■■5-4-2	
××代	30,000	令和×年10月10日	××××(株)	東京都〇〇区××1-2-3	
この頁の小計	98,300				
その他の支出					
合 計	98,300				

記載不要

(その14) 2 ページ目 (最終ページ)

(2) 経常経費 (人件費を除く。)の内訳		項 目 別 区 分			
支 出 の 目 的	金 額	年 月 日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	4. 事務所費 支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
■■料	15,800	令和×年11月1日	(株)■■■■■	東京都〇〇区■■5-4-2	
××代	30,000	令和×年12月5日	××××(株)	東京都〇〇区××1-2-3	
■■料	15,800	令和×年12月15日	(株)■■■■■	東京都〇〇区■■5-4-2	
△△代	20,200	令和×年12月25日	△△△△(株)	東京都〇〇区△△6-12-7	
この頁の小計	81,800				
その他の支出	3,000				
合 計	183,100				

同じ支出項目が複数ページにわたる場合は、「その他の支出」欄と「合計」欄は、最終ページのみ記載

○ 収支報告書の記載事項（金額）①

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分			3. 備品・消耗品費
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
暖房器具代	12,600	令和×年11月28日	(株)××電気	××県〇〇市××6-7	
【以下略】					

金額の不突合
「12,600円」(誤)
「12,660円」(正)

領収書
令和×年11月28日

〇〇〇〇様

金 12,660円

但し オイルヒーター 代として
〒〇〇〇-〇〇〇〇
××県〇〇市××6-7
(株)××電気

○ 収支報告書の記載事項（年月日）

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項 目 別 区 分			3. 備品・消耗品費
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
書籍代	15,000	令和6年2月10日	(株)〇〇書店	東京都××区××2-3-1	
【以下略】					

領 収 書

NO. 令和6年2月11日

〇〇〇〇 様

★ 15,000

但 書籍代 として
上記正に領収いたしました

(株)〇〇書店
東京都××区××2-3-1

年月日の不突合
 「令和6年2月10日」(誤)
 「令和6年2月11日」(正)

○ 収支報告書の記載事項（支出の目的）

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項 目 別 区 分			4. 事務所費
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
インターネット回線 開設費用	32,400	令和×年8月16日	(株)××通信	東京都△△区〇〇5-1	
【以下略】					

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的 項目	金額	年月日	領収書等を徴し難かった事情
事務所費 電話料金	32,400	令和×年8月16日	口座振替のため

政治団体の名称 〇〇〇〇
会計責任者の氏名 ×××× 印

「支出の目的」の不突合

○ 支出そのものが添付書類と不整合①

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項 目 別 区 分			3. 備品・消耗品費
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
雑誌代	12,000	令和×年10月4日	(株)〇〇書店	東京都××区××2-3-1	
雑誌代	12,000	令和×年10月4日	(株)〇〇書店	東京都××区××2-3-1	
【以下略】					

同一の支出を重複して計上
(この場合、当該支出を削除)

領 収 書

令和×年10月4日

〇〇〇〇 様

★ 12,000

但 雑誌代 として
上記正に領収いたしました

(株)〇〇書店
東京都××区××2-3-1

○ 支出そのものが添付書類と不整合②

(その14) 修正前

(3) 政治活動費の内訳		項 目 別 区 分			1. 組織活動費（渉外費）
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
パーティ会費	20,000	令和×年6月1日	〇〇〇〇君を励ます会	東京都××区△△1-1-1	
年会費	12,000	令和×年12月1日	△△協会	東京都××区××2-2-2	
この頁の小計	32,000				
その他の支出					
合計	32,000				

当該支出がなく、領収書等の
写しもない支出を記載
(この場合、当該支出を削除)

(その14) 修正後

(3) 政治活動費の内訳		項 目 別 区 分			1. 組織活動費（渉外費）
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
パーティ会費	20,000	令和×年6月1日	〇〇〇〇君を励ます会	東京都××区△△1-1-1	
この頁の小計	20,000				
その他の支出					
合計	20,000				

○ 収支報告書と領収書等との確認

(その1)

収 支 報 告 書

(ふりがな)

1 政治団体の名称 セイジ、アイザンケンキョウカイ
□□政治経済研究会

2 主たる事務所の所在地 東京都●●区○○○2-2-1

3 代表者の氏名 ○田 △男

4 会計責任者の氏名 ▲▲ ○○

政治団体の区分

政 党

政 党 の 支 部

政 治 資 金 団 体

活動区域の区分

2以上の都道府県の区域等

資金管理団体の指定の有無

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項 目 別 区 分			
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
プロジェクター代	49,800	令和×年6月16日	(株) ××カメラ	東京都○○区××5-4-9	
ビデオカメラ代	60,000	令和×年8月25日	(株) △△電気	埼玉県○○市○○3-5-2	
封筒代	32,000	令和×年10月16日	○○印刷(株)	東京都※※区△△9-2-5	
コピー用紙代	13,000	令和×年12月15日	(株) □□文具	東京都※※区◇◇2-1-2	
この頁の小計	154,800				
その他の支出	15,000				
合 計	169,800				

**あて名(※)が他の政治団体の領収書等に係る支出を計上
(この場合、当該支出を削除)**

領 収 書

NO. _____
令和×年10月16日

○田△男君を応援する会 様

★ 32,000

但 封筒代 として
上記正に領収いたしました

○○印刷(株)
東京都××区△△9-2-5

※ 高額領収書等のあて名に当該国会議員関係政治団体に対して発行されたことが推認されない名称が記載されているものについては、会計責任者等に当該団体に対して発行されたものであることの確認を求める。

○ 報告対象年以外の支出を計上

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分			3. 備品・消耗品費
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
プロジェクター代	49,800	令和6年6月16日	(株) ××カメラ	東京都○○区××5-4-9	
ビデオカメラ代	60,000	令和6年8月25日	(株) △△電気	埼玉県○○市○○3-5-2	
封筒代	32,000	令和6年10月16日	○○印刷(株)	東京都××区△△9-2-5	
コピー用紙代	13,000	令和6年12月15日	(株) □□文具	東京都※※区◇◇2-1-2	
【以下略】					

報告対象年以外の領収書等
が混在
(この場合、当該支出を削除)

領収書

○○○○ 様

金 32,000円

但し 封筒代として

〒○○○-○○○
東京都××区△△9-2-5
○○印刷(株)

2023年10月16日
(令和5年)

3. 徴難明細書、振込明細書、支出目的書、領収書等亡失等一覧表に係るもの

○ 徴難事情

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的		金額	年月日	領収書等を徴し難かった事情
項目	摘要			
事務所費	切手代	24,000	令和×年×月×日	領収書紛失のため

政治団体の名称 ○○○○
会計責任者の氏名 ○○ ○○

領収書等の紛失は、徴難事情に非該当
(この場合、会計責任者に領収書等亡失等一覧表の作成を要求)

○ 振込明細書に係る支出の目的

